



令和7年
5月24日〈土〉—6月29日〈日〉

〔開館時間〕 午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

〔休館日〕 毎週月曜日

〔観覧料〕 一般: 450円(310円)、小・中学生: 220円(150円)

※()は20人以上の団体料金

〔主催〕 公益財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団
(鎌倉市鍋木清方記念美術館指定管理者)

※最新情報は当館ホームページをご確認ください。

24 May – 29 June, 2025

〔Hours〕 9:00-17:00 (Admission until 16:30)
Closed on Mondays.

〔Admission〕 Adults ¥450 (¥310)
Elementary and Junior High School Students ¥220 (¥150)
*Group discount fee for 20 or more people is shown in parentheses.

《真崎祠前写景》昭和11年(1936) 長谷寺 観音ミュージアム蔵

鎌倉市 鍋木清方記念美術館
KAMAKURA CITY KABURAKI KIYOKATA MEMORIAL ART MUSEUM
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下一丁目5番25号 Tel. 0467-23-6405
<https://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki/>



主情派・鍋木清方

美は
すぐそこに

特別展

特別展

美は すぐそこに

主情派・鏗木清方

Kiyokata's Lyricism:
Beauty Appearing
in Daily Scenery

鏗木清方は、自身が江戸の浮世絵の画系をひいているものの、浮世絵派など絵の流派で呼ばれることに違和感を覚えていました。そして、「派も何もいないのだが、強ひて名づけるのだつたら、主情派とでも呼んでくれたらいいだらう。」「(そぞろごと)」と語りました。絵を描くときも、文章を書くときも、同じ心持ちで創作に向き合った清方。絵も文章も等しく「情緒」を託す表現であり、その出発点は「情」——何かに触れた時の感情、心の動きにあると考えていました。

清方が心ひかれるものは、市井の人々の暮らし、それも自分が慣れ親しんだ東京の下町の暮らしであり、四季折々の町の風景でした。しとしとと静かに町を濡らす夜の雨、築地川の堀割沿いで暮らす人々の営みなど、身近なところに心動かされる美を見出し作品に描きました。

本特別展では、「美人画家」「浮世絵派」といった枠組みを超え、心ひかれる情景を切り取り描いた、「主情派・清方」と呼ぶにふさわしい作品を中心にご紹介いたします。



1



2



3



4



5

- ①《木母寺夜雨》昭和11年(1936) 上原美術館蔵
- ②《待乳夜雨》大正9年(1920) 上原美術館蔵
- ③《明石町》《築地川》のうち昭和16年(1941) 上原美術館蔵
- ④梅雨晴「文芸倶楽部」木版口絵明治37年(1904) 当館蔵

6/10 まで展示

展示解説

学芸員による展示解説を実施します。(約20分)
5月24日(土)、6月14日(土)、28日(土) 13:30~

対話型鑑賞プログラム

トークしながら鑑賞を深めるプログラムです。
5月31日(土) 13:30~

日本画ワークショップ【要ご予約】

日本画材を使って、絵を描こう！
初心者の方でもお楽しみいただけるワークショップです。
詳しくは当館ホームページをご確認ください。
日時：5月25日(日)、6月22日(日) ①13:00~14:30 ②15:00~16:30

紫陽花が咲く記念館を巡る展示解説ツアー

紫陽花が咲く当館と鎌倉市川喜多映画記念館を巡る展示解説ツアーです。
普段は非公開の旧和辻邸も見学できます。
紫陽花の開花状況をみての開催となります。
詳細は当館ホームページをご覧ください。

美術講演会【要ご予約】

展覧会をよりお楽しみいただくため、美術講演会を開催します。
詳しくは当館ホームページにてご確認ください。
日時：6月7日(土)13:00~14:30 (15:00~土屋氏による展示解説)
講師：土屋絵美氏(上原美術館 学芸員)

【交通案内】

JR横須賀駅・江ノ電鎌倉駅下車、
東口から小町通りを北に徒歩7分左折。西口からは徒歩約10分。
※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

【Access】

7 minutes' walk towards north from East Exit of Kamakura Station (JR Yokosuka Line or Enoden Line)

次回予定

企画展《朝夕安居》大解剖！
一清方えがく、夏の暮らし—
令和7年7月5日(土)~8月24日(日)

夏休み親子鑑賞

会期中、小・中学生と同伴者は観覧無料

